

叙勲の受章

おめでとうございます

高齢者叙勲が内閣府から発表されました。受章の榮譽を受けられた方を紹介します。

◆瑞宝双光章

さくらがわのふみ
櫻井 信文さん

元 協和町立古里小学校校長
(88歳・真壁町田地区)



櫻井さんは、昭和36年4月に大和中学校に教諭として着任以来、桜川中学校教諭、真壁町教育委員会、結城南中学校教頭などを歴任。平成10年3月に退職されるまで学校教育の発展に尽力されました。

同氏は「この度の榮譽を受け大変光栄に思っております。これも教育関係者をはじめ皆様方の心温かなご指導とご支援、家族の協力のおかげと深く感謝しております」と受章の喜びを話していました。

桜川市消防団

消防ポンプ操法競技大会県西地区大会

問合先／防災課 (☎ 58-5111・75-3111 代表)

7月5日、古河市イーエス中央運動公園において、第77回茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会が開催され、桜川市消防団が敢闘賞を受賞しました。

この大会は、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を目的に、全国各地で開催されています。県西地区は10市町中3市町の消防団が参加し、6人1組でポンプ車からホースを延ばして放水し、的を倒すまでの「時間」や「正確性」を競い合いました。

今回出場したのは、岩瀬地



指揮者の掛け声と共に放水開始



敢闘賞を受賞した団員の皆さん

区の第14・15・17分団から選抜された6人の選手たちです。4月22日から約2か月半の間、桜川消防署員による指導のもと、過酷な訓練を重ねてきました。その厳しい練習の成果を遺憾なく発揮し、素晴らしい結果を残しました。

■出場選手(敬称略)

- 指揮者 為我井雄司 (第15分団)
- 1番員 瀧田和之 (第15分団)
- 2番員 小嶋崇央 (第15分団)
- 3番員 深谷順一 (第15分団)
- 4番員 大久保主理 (第17分団)
- 補助員 永堀裕一 (第15分団)

紹介 企業の取り組み

労働者協同組合

ゆめしほうワーカーズ

市内では、農業従事者の高齢化や担い手不足などにより、地域農業を取り巻く環境が変化しています。こうした中、市内で栽培されている小麦「ユメシホウ」の普及を目的に、今年5月に設立された労働者協同組合ゆめしほうワーカーズ(深谷加津子代表)の取り組みを紹介します。

「ユメシホウ」はつくば市内の研究機関で開発された品種であり、飯島正義さん(本木地区)の協力のもと平成18



ユメシホウ生産者・長島さんの農場(大国玉地区)



学校給食で提供される「ゆめしほうめん」

年から試験が繰り返され、桜川市周辺地域が栽培適地であることが分かりました。

そこで平成22年「学校給食で子ども達に安全な地元の小麦を届けたい」「農業後継者の自慢の作物に」「地域の農業環境を守りたい」という思いから「ゆめ紫峰の会」が発足。今回、活動の安定化を見据えて法人化し、新たな組織としてスタートしました。

今後も、生産者(長島剛さん、深谷知寿さん、柳田敏之さん)と連携し、地元産小麦を活用した商品づくりや販路拡大を進めるとともに、学校給食への提供や食育活動を通して、子供たちに地域の農業や食の魅力伝えていきます。地域に根差した新たな取り組みとして、今後の活動が期待されます。



桜川市産ユメシホウを活用した新商品

